

8月30日（水）に、ミャンマー国政府職員6名が“由比地すべり対策事業”の現地を視察しました。

この視察は、我が国の高速道路網建設、トンネル建設、斜面防災、国道維持管理、高速道路の交通管理など幅広い技術に触れ、ミャンマー国の今後の道路整備に役立てることを目的に実施しており、由比地区では、東名高速・国道1号・JR東海道線を地すべりから保全する集水性や深礎杭等の対策施設を視察し、事業の取り組みを紹介しました。

◆日時：平成29年8月30日（水） 10:00～11:00

由比地すべり対策事業箇所(静岡市清水区由比西倉沢)

◆参加者：ミャンマー国政府職員 6名



展望台から地すべり事業と保全対象の位置関係を確認



対策施設(深礎杭)施工状況の視察



対策施設(集水井)の視察